

第1回 数学教育学会教員講習会案内

一般社団法人 数学教育学会
会長 砂田利一
研究運営部長 白石和夫

講習会開催の趣旨：

60年余りの歴史を有する数学教育学会では、これまで幾多の算数・数学教育に関する研究を行い、研究成果を公にしてきました。現在では、学会誌の J-Stage での公開も行っており、学会員でなくとも、本学会の最先端の研究成果に触れることが可能となりました。

そこで、非会員である全国の学校現場の先生方にも、その成果や具体的な教育内容をお知りいただき、日々の算数・数学の教育実践に活用していただくことを目的に講習会を開催する次第です。

また、本学会の学会員（正会員，学生会員）に入会されましたら、春季年会，夏季研究会，秋季例会などへの参加・発表も可能ですので、ご興味のある方は学会ホームページで入会方法を確認してください。

日時：2021年8月28日（土）14：00～16：00

方法：Zoomによるオンライン開催（後日，オンデマンド配信）

対象：本学会員，学校園教員，教員養成課程学生

内容：

14：00－15：30 講演「数学教育学会で培ってきた算数教育の要点」
京都教育大学 黒田恭史

15：30－16：00 意見交換・困りごと相談

講演内容：

算数科の日々の指導の中で、困っておられることはありませんでしょうか。大きな数の計算になるとミスが多くなる，量感が育っていない気がする，教科書通り教えているけれども子どもたちが理解しているという実感がなくなど，様々な課題をお持ちの先生方は決して少なくはないと思います。本講演では，そうした日々の先生方の困りごとのいくつかを取り上げ，その解決に向けた算数教育のあり方について具体的な事例をもとに解説します。

講師略歴：

黒田恭史 (KURODA, Yasufumi)

京都教育大学 教授

大阪大学大学院博士後期課程修了 博士（人間科学）

数学教育学会 業務執行理事，学会誌編集委員会 委員長，研究運営部会 副部長，
学会通信編集委員会 顧問

著書に「本当は大切だけど，誰も教えてくれない算数授業 50 のこと」（明治図書），編著に「初等算数科教育法 -新しい算数科の授業をつくる-」（ミネルヴァ書房）などがある。

小学校教員時代に学級で豚を飼うという取り組みは，「ブタがいた教室」として映画化された。

申し込み方法：

メール件名「第1回数学教育学会教員講習会参加希望（お名前）」とし、本文に、①所属、②名前、③会員 or 非会員、④オンライン参加希望 or オンデマンド参加希望を記入の上、黒田恭史（ykuroda@kyokyo-u.ac.jp）宛に連絡をお願いします。

記入例：第1回数学教育学会教員講習会参加希望（数学一郎）

①**県**市立**小学校教諭、②数学一郎、③非会員③オンライン参加希望

申し込み締切日：2021年8月21日（土）

参加方法：

Zoomによるオンライン参加を希望される場合、事前にZoomのURL等を返信いたしますので、そちらを用いて参加してください。

オンデマンド参加を希望される場合、会の開催後に限定公開でアップします。後日、URL等をお送りしますので、公開期間内にご視聴ください。

学会ホームページ・入会等に関する各種問い合わせ先：

ホームページ <https://mes-j.or.jp/>

問い合わせ先 office@mes-j.or.jp